



2023年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2022年10月27日

上場会社名 小松ウオール工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 7949

URL <https://www.komatsuwall.co.jp/>

代表者（役職名）代表取締役社長

（氏名）加納 裕

問合せ先責任者（役職名）取締役専務執行役員技術開発本部長
兼 IR・経営企画担当（氏名）加納 慎也（TEL）0761-21-3131

四半期報告書提出予定日 2022年11月10日

配当支払開始予定日

2022年11月25日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2023年3月期第2四半期の業績（2022年4月1日～2022年9月30日）

（1）経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|---------------|--------|-----|------|-------|------|-------|--------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2023年3月期第2四半期 | 16,074 | 0.8 | 282 | △45.9 | 312 | △44.6 | 196 | △42.4 |
| 2022年3月期第2四半期 | 15,944 | 9.5 | 522 | 15.4 | 563 | 11.5 | 341 | 12.4 |

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|---------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2023年3月期第2四半期 | 21.20 | — |
| 2022年3月期第2四半期 | 36.88 | — |

（2）財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---------------|--------|--------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2023年3月期第2四半期 | 41,599 | 35,223 | 84.7 |
| 2022年3月期 | 42,143 | 35,399 | 84.0 |

（参考）自己資本 2023年3月期第2四半期 35,223百万円 2022年3月期 35,399百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2022年3月期 | — | 40.00 | — | 45.00 | 85.00 |
| 2023年3月期 | — | 40.00 | | | |
| 2023年3月期（予想） | | | — | 50.00 | 90.00 |

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|--------|-----|-------|------|-------|------|-------|------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 37,000 | 7.1 | 2,000 | 12.3 | 2,050 | 11.0 | 1,370 | 10.4 | 147.53 |

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

| | | | | |
|----------------------|------------|-------------|------------|-------------|
| ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む) | 2023年3月期2Q | 10,903,240株 | 2022年3月期 | 10,903,240株 |
| ② 期末自己株式数 | 2023年3月期2Q | 1,615,689株 | 2022年3月期 | 1,623,889株 |
| ③ 期中平均株式数 (四半期累計) | 2023年3月期2Q | 9,286,476株 | 2022年3月期2Q | 9,270,589株 |

(注) 期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式数には、「株式給付信託(BBT)」に係る信託財産として、株式会社日本カストディ銀行(信託E口)が保有する当社株式(2023年3月期2Q 178,500株、2022年3月期 186,700株、2022年3月期2Q 186,700株)が含まれております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 業績予想などの将来予想情報に関する説明」の記載事項をご覧ください。

添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 | 3 |
| (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 3 |
| (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 3 |
| 3. 継続企業の前提に関する重要事象等 | 3 |
| 4. 四半期財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期損益計算書 | 6 |
| (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 | 7 |
| (4) 四半期財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症対策と社会経済活動の両立により正常化が進み、景気の持ち直しの動きが続いております。一方で、世界的な金融引き締め等が続く中、海外景気の下振れがわが国の景気を下押しするリスクとなっており、物価上昇、供給面での制約、金融資本市場の変動等の状況を引き続き注視する必要があります。

このような状況にあつて当社は、生産部門においては、生産設備の更新を計画的に実施しており、品質及び生産性の一層の向上を図ってまいりました。営業部門においては、新製品を軸に主要製品のPR活動に注力し、見積獲得、受注獲得に向けて取り組んでまいりました。また、引き続き、技術担当者による営業支援を実施しております。

当第2四半期累計期間の経営成績につきましては、受注高が好調に推移し前年同四半期と比較して8.9%の増加となりました。また、売上高としましては、官公庁向けでは、文化施設が好調に推移しており、民間向けでは、オフィス、工場が好調に推移しており、宿泊施設が復調傾向にあります。品目別では、オフィス需要の大半を占める可動間仕切が好調に推移しており、移動間仕切が復調に転じております。

売上高全体としては、当初見込んでいた工期の延期等の影響もあり、160億74百万円となり、前年同四半期と比較して0.8%の増加となりました。受注残高におきましては、前年同四半期と比較して22.6%の増加となり、過去最高金額となりました。

利益面につきましては、原材料価格の継続的な上昇を受けて、製品価格への転嫁を進めているものの、価格転嫁が業績に反映されるまでのタイムラグにより、売上総利益率は31.4%（前年同四半期比1.4ポイント悪化）となり、営業利益2億82百万円（前年同四半期比45.9%減）、経常利益3億12百万円（前年同四半期比44.6%減）、四半期純利益1億96百万円（前年同四半期比42.4%減）となりました。

当第2四半期累計期間の品目別売上高、受注高及び受注残高は次のとおりです。

品目別売上高、受注高及び受注残高

(単位：百万円)

| 当第2四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日) | | | | | | |
|---|--------|--------------------|--------|--------------------|--------|--------------------|
| 品目 | 売上高 | | 受注高 | | 受注残高 | |
| | 金額 | 前年同 四半期比 (%) | 金額 | 前年同 四半期比 (%) | 金額 | 前年同 四半期比 (%) |
| 可動間仕切 | 6,875 | 112.4 | 8,021 | 116.6 | 4,535 | 143.7 |
| 固定間仕切 | 3,282 | 86.8 | 3,829 | 89.1 | 4,664 | 101.4 |
| トイレブース | 2,773 | 94.3 | 3,972 | 101.5 | 3,668 | 109.6 |
| 移動間仕切 | 2,308 | 108.0 | 3,586 | 131.3 | 4,959 | 138.4 |
| ロー間仕切 | 256 | 93.4 | 283 | 97.3 | 96 | 130.0 |
| その他 | 577 | 83.3 | 743 | 114.7 | 567 | 176.1 |
| 合計 | 16,074 | 100.8 | 20,437 | 108.9 | 18,491 | 122.6 |

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期会計期間の末日における財政状態は、総資産は415億99百万円となり、前事業年度末と比較して5億43百万円の減少となりました。

資産の部では、流動資産は270億6百万円となり、前事業年度末と比較して4億66百万円の減少となりました。これは主に、現金及び預金13億65百万円等の増加と、受取手形、売掛金及び契約資産14億38百万円、電子記録債権5億45百万円等の減少によるものであります。固定資産は145億93百万円となり、前事業年度末と比較して76百万円の減少となりました。

負債の部では、流動負債は42億34百万円となり、前事業年度末と比較して4億65百万円の減少となりました。これは主に、買掛金2億17百万円、流動負債「その他」に含まれる未払消費税等2億41百万円等の減少によるものであります。固定負債は21億40百万円となり、前事業年度末と比較して97百万円の増加となりました。

純資産の部では、純資産の総額は352億23百万円となり、前事業年度末と比較して1億75百万円の減少となりました。以上の結果、自己資本比率は84.7%となりました。

当第2四半期累計期間におけるキャッシュ・フローにつきましては、内部留保の充実を図りつつ、運転資金、設備投資、株主還元等へ資金を充当しております。

その結果、当第2四半期累計期間の末日における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、126億3百万円（前年同四半期累計期間末は118億97百万円）となりました。なお、当第2四半期累計期間におけるキャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動により増加した資金は、21億10百万円（前年同四半期は26億96百万円の増加）となりました。これは主に、税引前四半期純利益3億40百万円の計上、売上債権の減少額19億86百万円、減価償却費5億3百万円等による増加と、仕入債務の減少額2億17百万円、法人税等の支払額2億10百万円、棚卸資産の増加額1億71百万円等による減少によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動により減少した資金は、3億27百万円（前年同四半期は10億88百万円の減少）となりました。これは主に、有形固定資産及び無形固定資産の取得による支出3億19百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動により減少した資金は、4億26百万円（前年同四半期は4億26百万円の減少）となりました。これは配当金の支払によるものであります。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の通期の業績予想につきましては、2022年10月27日に公表しました「第2四半期業績予想と実績との差異および通期業績予想の修正に関するお知らせ」のとおりです。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

（1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前事業年度 (2022年3月31日) | 当第2四半期会計期間 (2022年9月30日) |
|----------------|-----------------------|----------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 15,335 | 16,700 |
| 受取手形、売掛金及び契約資産 | 8,902 | 7,464 |
| 電子記録債権 | 2,214 | 1,668 |
| 棚卸資産 | 818 | 990 |
| その他 | 201 | 182 |
| 流動資産合計 | 27,472 | 27,006 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 11,216 | 11,380 |
| 機械装置及び運搬具 | 7,316 | 7,374 |
| 土地 | 4,646 | 4,646 |
| その他 | 1,275 | 1,314 |
| 減価償却累計額 | △12,536 | △12,943 |
| 有形固定資産合計 | 11,918 | 11,773 |
| 無形固定資産 | | |
| 450 | | 429 |
| 投資その他の資産 | | |
| その他 | 2,308 | 2,396 |
| 貸倒引当金 | △7 | △6 |
| 投資その他の資産合計 | 2,300 | 2,389 |
| 固定資産合計 | 14,670 | 14,593 |
| 資産合計 | 42,143 | 41,599 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 1,956 | 1,738 |
| 未払法人税等 | 275 | 215 |
| 賞与引当金 | 1,000 | 1,000 |
| その他 | 1,468 | 1,280 |
| 流動負債合計 | 4,700 | 4,234 |
| 固定負債 | | |
| 退職給付引当金 | 1,679 | 1,746 |
| 役員退職慰労引当金 | 86 | 86 |
| 役員株式給付引当金 | 144 | 166 |
| その他 | 132 | 141 |
| 固定負債合計 | 2,043 | 2,140 |
| 負債合計 | 6,743 | 6,375 |

(単位：百万円)

| | 前事業年度 (2022年3月31日) | 当第2四半期会計期間 (2022年9月30日) |
|--------------|-----------------------|----------------------------|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 3,099 | 3,099 |
| 資本剰余金 | 3,035 | 3,035 |
| 利益剰余金 | 31,803 | 31,574 |
| 自己株式 | △2,595 | △2,582 |
| 株主資本合計 | 35,343 | 35,127 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 55 | 96 |
| 評価・換算差額等合計 | 55 | 96 |
| 純資産合計 | 35,399 | 35,223 |
| 負債純資産合計 | 42,143 | 41,599 |

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位:百万円)

| | 前第2四半期累計期間 (自2021年4月1日 至2021年9月30日) | 当第2四半期累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日) |
|--------------|---|---|
| 売上高 | 15,944 | 16,074 |
| 売上原価 | 10,718 | 11,025 |
| 売上総利益 | 5,226 | 5,048 |
| 販売費及び一般管理費 | 4,703 | 4,766 |
| 営業利益 | 522 | 282 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 0 | 0 |
| 受取配当金 | 6 | 6 |
| 受取保険金 | 12 | — |
| 受取家賃 | 13 | 13 |
| その他 | 7 | 8 |
| 営業外収益合計 | 40 | 29 |
| 経常利益 | 563 | 312 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 0 | 0 |
| 投資有価証券売却益 | — | 28 |
| 特別利益合計 | 0 | 28 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除売却損 | 1 | 0 |
| 投資有価証券売却損 | — | 0 |
| 特別損失合計 | 1 | 0 |
| 税引前四半期純利益 | 563 | 340 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 213 | 153 |
| 法人税等調整額 | 7 | △9 |
| 法人税等合計 | 221 | 144 |
| 四半期純利益 | 341 | 196 |

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

| | 前第2四半期累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日) | 当第2四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日) |
|-------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税引前四半期純利益 | 563 | 340 |
| 減価償却費 | 519 | 503 |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | — | △1 |
| 受取利息及び受取配当金 | △7 | △7 |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | 2,137 | 1,986 |
| 棚卸資産の増減額 (△は増加) | △131 | △171 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | △123 | △217 |
| 退職給付引当金の増減額 (△は減少) | 62 | 66 |
| 役員株式給付引当金の増減額 (△は減少) | △0 | 21 |
| その他 | △76 | △206 |
| 小計 | 2,944 | 2,313 |
| 利息及び配当金の受取額 | 7 | 7 |
| 法人税等の支払額 | △254 | △210 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 2,696 | 2,110 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の預入による支出 | △4,000 | △4,000 |
| 定期預金の払戻による収入 | 3,400 | 4,000 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △481 | △265 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 1 | 0 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △82 | △54 |
| 投資有価証券の売却による収入 | — | 46 |
| 保険積立金の払戻による収入 | 84 | — |
| その他 | △10 | △55 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △1,088 | △327 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 配当金の支払額 | △426 | △426 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △426 | △426 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | 1,181 | 1,356 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 10,716 | 11,246 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 11,897 | 12,603 |

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。